PLC ｺﾏﾝﾄﾞ設定ﾂｰﾙ

（ＨｉＴ_ＴＣＰ）

取扱説明書

ＨｉＴ技研

改定履歴

版数	日付	項目	内容
0 版	:2004-11-03	,	,

PLC コマンド設定ツール（HiT_TCP）をダウンロード（購入）して頂きありがとうございます。

【このソフトの目的と概要】
　ＨｉＴ技研は、配電盤、計装盤、コンピュータ入出力変換機盤等の電機盤ハード設計製造とソフトの開発販売を行っています。

　激動する昨今、　***より早く、より精度のある、より安価な***　仕事が要求されています。

「ＰＬＣコマンド設定ツール」はＰＬＣソフトの開発支援ツールとして作成しました。
ＰＬＣソフトの機能設定には膨大な時間がかかります。また上位接続確認、内容確認と色々な確認試験を行います。
　このツールを使えば簡単な操作で目的の機器とＰＬＣイーサネット手順で接続確認、通信内容確認が行えますので、開発、試験の工数が大幅に削減出来ます。

誰でも簡単に操作ができるようレイアウトされているので
ほとんどの人がマニュアル無で操作できます。

例　富士又は三菱で簡易コマンドを決定
　　ＩＰアドレスとポートＮｏを決めて
　　マウスとボタンを押すだけで通信できます。
　　他のメーカ用には手入力フィールドより自由に通信電文が作成できます。
　　（ご要望によりチューニングします。ご連絡頂ければ幸いです。）

　このソフトは次の 2 点の機能より構成されています。

　◎簡易設定機能
　　三菱電機製 PLC と富士電機製 PLC の***読出し書込みコマンドが選択方式により容易に設定可能***　としました。
　◎上記以外の PLC、パソコンに対応できるように
　　画面メモ欄に通知電文を作成、送信可能にしています。

　また、このソフトは「使いやすさ」の点でも以下の特徴があります。

　◎操作性を向上し、ほとんどの人がマニュアル無しで、
　　マウスを使いボタンを押すだけの操作で必要なリストを作成できます。

　◎簡易設定項目として、
　　ＨｉＴ技研の長年のＰＬＣソフト開発経験より

　　簡易設定項目を抽出し今回のご提案となります。

　　富士電機、三菱電機の通信フォーマット内容を選択作成できます。

■ 転載・著作権および免責について

HiT_TCP はシェアウエアです。
雑誌・ネット等での転載・配布は、事前に連絡を頂いて
承認を与えた場合のみ許可します。
ただし、
転載・配布する場合に、手数料を徴収したり、使用に制限を付けることは禁じます。
また、転載・配付時に書庫ファイルおよび格納ファイルを改変することも禁じます。

このプログラムは、日本国著作権法および国際条約により保護されています。
上記に反する行為は、刑事および民事上問題を起こす可能性があり、法により厳しく処罰されることがあります。
なお、このプログラムの使用によって生じた損害等については、作者は何も保証する
義務を負わないこととさせて頂きます。

■ インストール時の注意

HiT-TCP-INST.LZH を解凍後すると、
　実行ファイル　HiT_TCP.exe と
　次のファイル　readme.txt
　　License.ini
　　license.txt　が出来ますこれを同一ファイル内に保存して下さい。
希望ディレクトリ　c:¥HiT-i¥HiT-PLC2TCP¥*.*
でインストールしてください。

アンインストールは上記ファイルをごみ箱へ削除してください。
レジエディトは触っていません。

■ 免責事項

作者は本ソフトウェアの作成に当たって厳重なチェックを行っておりますが、
万一本ソフトウェアを使用したことによって何らかの不具合、トラブルが発生
した場合、作者、及び関係者は一切の責任を負わないものとします。
使用者の責任において使用してください。

==========

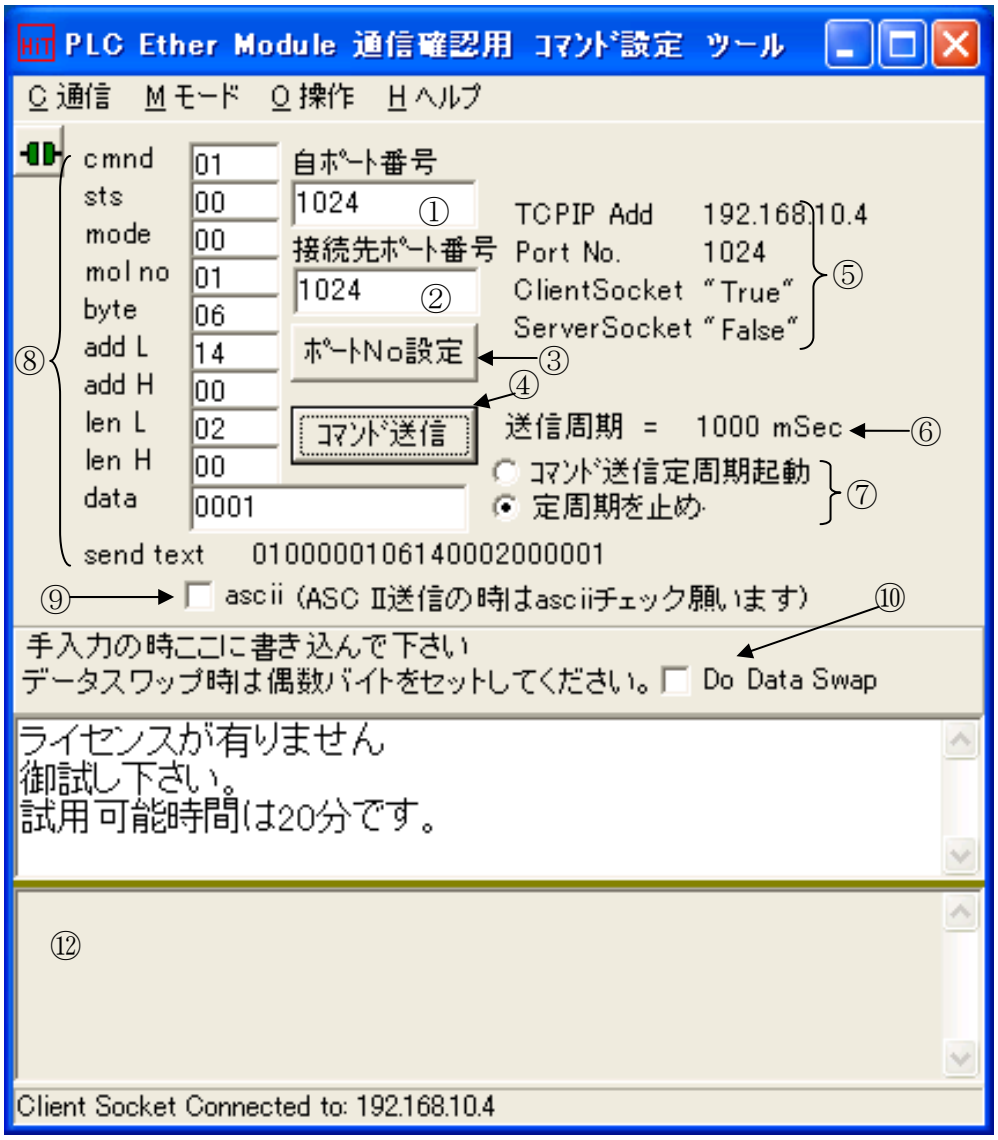
【ソ フ ト名】　ＰＬＣコマンド設定ツール
【登　録　名】　HiT-TCP-INST.LZH
【著作権　者】　ＨｉＴ技研　濱野
【対応　ＯＳ】　Windows 98,NT,2000,Ｘｐ
【必要ハード】　Ｎｉｃカード
【ｿﾌﾄｳｪｱ種別】　シェアウェア

==========

【利用条件・試用期間中の制限】

シェアウエアです。
試用時は次の制限があります。
　２０分の時間制限でプログラムは終了します。

画面説明



① 自己ポート番号を
設定します。

②接続先ポート番号を
設定し ます。

③自己/接続先ポート番号が
[ポートＮｏ設定]ボタン
にて有効になります。

④[コマンド送信]ボタン
にて⑧で作成した電文を
送信します。

⑤通信情報が表示されます。
TCPIP ADD
：接続先 IP アドレス
Port No.
：接続先ポート番号
ClientSocket
：Client 接続時”True”
ServerSocket
：Server 接続時”True”
⑥送信周期
作成電文の送信周期を
表示します。

⑦コマンド送信定周期起動にチェックをすると、⑧で作成した電文を送信周期毎に
自動に送信します。

⑧送信電文内容
cmnd～sts：各シーケンサコマンド送信用の、個々の詳細データ内容です。
data：書込み用データです。
Send text：実際、送信されている電文内容が表示されます。

⑨□にチェックをすると、ascii にて送受信を行います。

⑩□にチェックをすると、データスワップして送受信を行います。
（送信データについては、⑪の任意で送信する時のみ有効になります。）

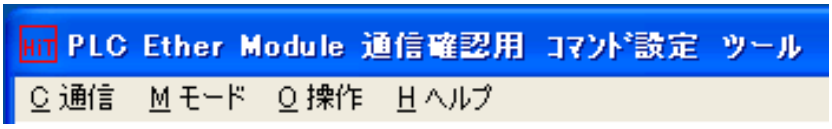
⑪任意で電文を作成し、送信する事が可能です。
データ(例：000300A00000FFFF….)を打ち込み、Enter キーにて送信を行います。

⑫受信電文内容を表示します。

⑬Listening：サーバー通信にて、クライアントからの接続待ち状態です。

Client Socket Connected ： *.*.*.*：正常接続状態です。***には接続先 IP ｱﾄﾞﾚｽが表示されます。

＝ツールバーの説明・その他の機能＝



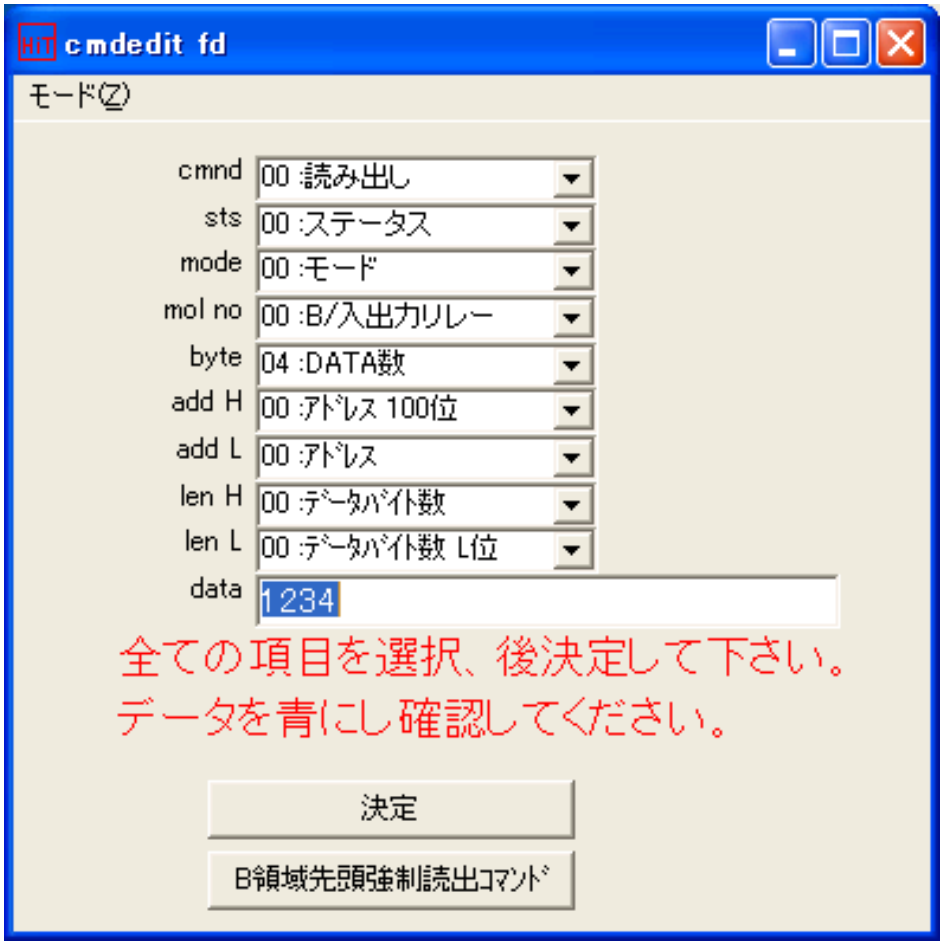
C通信

・L受信待ち：サーバー通信を行います。
・C接続　　：クライアン通信を行います。画面上の ボタンでも選択可能です。
下記の画面が表示されますので接続先の IP アドレスを入力し
［ＯＫ］ボタンを押して下さい。

・D切断　　：通信を、任意で切断します。
・X終了　　：このプログラムを終了します。

Mモード

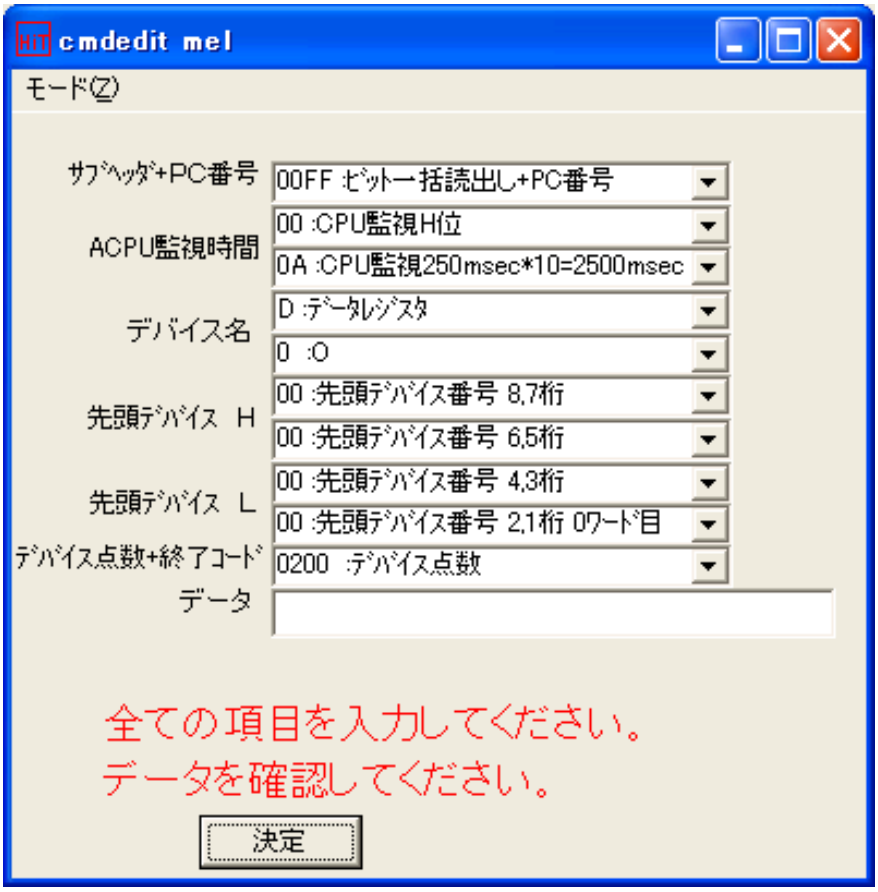
・f 富士簡易設定：下記の画面が表示され MICREX-F 用の電文が簡易に作成出来ます。



送信したい内容の項目を選択後
[決定**]**ボタンを押す事によって
画面説明の⑧にデータが移行
されます。

［B 領域先頭強制読出ｺﾏﾝﾄﾞ］
項目を設定する事なく
B 領域読出の電文を画面説明の
⑧にデータを移行する事が
出来ます。

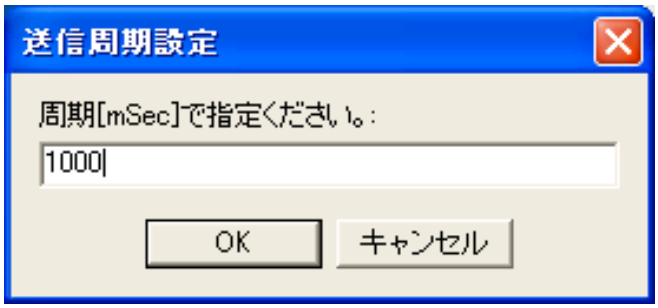
・ m三菱簡易設定：下記の画面が表示されMELSEC用の電文が簡易に作成出来ます。



送信したい内容の項目を選択後**[**決定**]**ボタンを押す事によって画面説明の⑧にデータが移行されます。

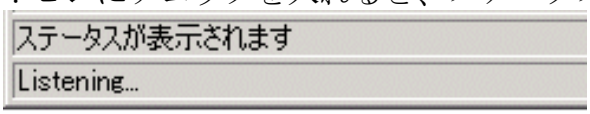
O操作

・E メモ欄クリア：画面説明⑪任意送信データ書込領域と⑫の受信データ領域をクリアします。
・I 定周期設定　：下記の画面が表示され、画面説明⑦の定周期起動の周期を設定出来ます。



O操作

・H ヒント：ヒンにチェックを入れると、ステータス情報の上にヒントが表示されます。
表示例：



・V バージョン表示：バージョン情報です。

・PID とパスワード：ID とパスワードを入力して下さい。
（未入力だとお試し版でのご使用となり、
20 分のみ使用可能となります）

※　オプション、仕様等につきましては弊社までご連絡下さい。
チューニング致します。

＝お問い合わせ先＝
ＨｉＴ技研
〒192-0046 東京都八王子市中野上町四丁目８番５号
TEL ： 042-626-7891
ご連絡はメールで御願いします。
E-MAIL ： manu@hit-i.com
URL ： http://www.hit-i.com

ＨｉＴ技研は**財団法人東京都中小企業振興公社様**より上記ソフト（**商品力、開発力**）が**審査評価**され支援を受けています。